

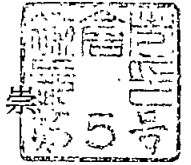
鎌総第537号

令和6年(2024年)5月30日

鎌倉市議会議長

池田 実 様

鎌倉市長 松 尾



文書質問への回答について

標記の件につきまして、別紙のとおり回答します。



事務担当

総務課総務担当 (内線2243)

議会受付番号	文書質問第2号
質問者	長嶋 竜弘 議員
答弁する者	市長 (まちづくり計画部都市計画課、 都市整備部道路課)

文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第7条第3項の規定に基づく文書質問第2号の質問について、次のとおり答弁いたします。

1 質問の内容

長谷駅の構内踏切廃止以降人の流れが大きく変化して、長谷駅近隣は交通混乱が発生している。今後以下問題点についてどのように対応するのかお伺いする。

- ①藤沢行き改札口は通路が真ん中で分かれておりそれぞれ幅が狭く混雑時通行が困難。
- ②改札口に入出入りする為の市道部分は非常に狭く混雑時通行が困難（幅2m39cm）
- ③②の市道脇の民地部分の使用許可は土地所有者から得ているのか？
- ④②の道は路面状態が悪く車椅子やベビーカー、スーツケースなどの通行が困難。
- ⑤混雑時藤沢行きホームから降りる客が多く②の道は電車到着後は一般交通の通行が困難な状況になる。奥の住宅地への出入りが出来なくなる。江ノ電の専用道路ではない。
- ⑥②の道に横の店舗の入店待ちの列ができていて道幅が更に狭くなり通行が困難。
- ⑦踏切が閉まっている時に人が溜まり、踏切が開くと一気に歩き出すので、県道の路上、踏切上に人がはみ出るので非常に危険。ポールコーンつけたが逆に邪魔になっている。
- ⑧⑦の時、歩行者が大仏側から海方面と改札方面に向かって進むのは非常に困難。
- ⑨⑦の時、県道を車両が通行するのに支障をきたしており渋滞が発生している。
- ⑩坂ノ下、海岸方面に行く人が踏切脇を渡るケースが大幅増加。急に出てきて危険。
- ⑪⑩により踏切内で急ブレーキをかけるケースが頻繁に発生しており、私は何度も急ブレーキをかける場面に出くわしている。構内踏切廃止以前はこんな事は無かった。
- ⑫長谷駅近隣で乱横断が非常に増えて危険。
- ⑬藤沢行きホームで切符が買えない。ホームにトイレが無い。

2 質問の理由

前の文書質問の江ノ電株式会社の近隣交通への安全性配慮が欠如した誠意の無い回答には呆れる限りである。自社の都合しか考えておらず、公共交通の一端を担う会社として問題である。また、行政側の対応も見えてこないもので、近隣住民の日々通行する立場として非常に迷惑であり、危険にさらされているので再度お伺いする。

3 答弁を求めるもの

市長

4 答弁

質問内容で江ノ島電鉄株式会社（以下「江ノ電」という。）に関するものは、江ノ電からの回

答を記載しています。

- ① 藤沢行き改札口は通路が真ん中で分かれておりそれぞれ幅が狭く混雑時通行が困難。

江ノ電からは、「通路はスロープと階段で分かれておりますが、改札機の設置位置を変えて乗車と降車の流れを作ることで混雑を防止しております。」との回答がありました。

- ② 改札口に出入りする為の市道部分は非常に狭く混雑時通行が困難（幅 2m39 cm）

江ノ電長谷駅改札（藤沢方面行き）から県道 32 号（藤沢鎌倉）までの市道は、電車の到着等により一時的に通行量が集中した場合、歩行環境への影響が生じていますが、道路の両側に鉄道施設と建物が建っており、道路の拡幅は困難な状況です。今後は、出来るだけ歩行者等の通行がスムーズになるよう、様々な方法を研究・検討してまいります。

- ③ ②の市道脇の民地部分の使用許可は土地所有者から得ているのか？

土地所有者から民有地部分の使用許可は得ておりません。現時点では、当該民有地の土地所有者から、市に対して使用許可を求めるような意見も届いておりませんが、市道に隣接している方々へ迷惑が掛からないよう、民有地であることを案内することなどを検討してまいります。

- ④ ②の道は路面状態が悪く車椅子やベビーカー、スーツケースなどの通行が困難。

江ノ電長谷駅改札（藤沢方面行き）から県道 32 号（藤沢鎌倉）までの道路の内、市道部分の平板ブロックの間詰部分の欠けや劣化については補修してまいります。

- ⑤ 混雑時藤沢行きホームから降りる客が多く②の道は電車到着後は一般交通の通行が困難な状況になる。奥の住宅地への出入りが出来なくなる。江ノ電の専用道路ではない。

市としては、②で回答したとおり、出来るだけ歩行者等の通行がスムーズになるよう、様々な方法を検討いたします。

- ⑥ ②の道に横の店舗の入店待ちの列ができていて道幅が更に狭くなり通行が困難。

当該店舗の入店待ちの列が②の道路までできている件については、状況を確認するとともに、通行に支障をきたす場合には②のご指摘と合わせて検討いたします。

- ⑦ 踏切が閉まっている時に人が溜まり、踏切が開くと一気に歩き出すので、県道の路上、踏切上に人がはみ出るので非常に危険。ポールコーンつけたが逆に邪魔になっている。

御指摘のポールは、藤沢方面行きのホームから降車した乗客が、踏切を渡り歩道から車道にはみ出さない様、県道 32 号（藤沢鎌倉）の管理者である神奈川県藤沢土木事務所が設置したもので、車道へのはみだしを抑制する一定の効果があるものと認識しています。

また江ノ電からは、「列車到着・出発時には踏切が動作することにより通行が遮断されますが、踏切の動作が終了すれば混雑は解消されます。また、多数の流れと反対方向に進むことが困難であることにつきましては、降車する人が多い際、踏切の動作終了後の一時的な状況であり、常時ではございません。弊社としましては、公道上ではあるものの、ゴールデンウィークなど、混雑が予想される日には踏切に対し自主的に警備員を配置し誘導、ご案内を行っております。」との回答がありました。

- ⑧ ⑦の時、歩行者が大仏側から海方面と改札方面に向かって進むのは非常に困難。

江ノ電からは、⑦と同様の回答がありました。

なお、市としても一時的に通行がしにくい状態となることは認識しており、どのような対応が可能か引き続き検討してまいります。

- ⑨ ⑦の時、県道を車両が通行するのに支障をきたしており渋滞が発生している。

江ノ電からは、「踏切脇を渡るケースは構内踏切廃止以前から発生していました。弊社とし

ましては、公道上ではあるものの、ゴールデンウィークなど、混雑が予想される日には踏切に対し自主的に警備員を配置し誘導、ご案内を行っております。」との回答がありました。

- ⑩ 坂ノ下、海岸方面に行く人が踏切脇を渡るケースが大幅増加。急に出てきて危険。

江ノ電からは、⑨と同様の回答がありました。

- ⑪ ⑩により踏切内で急ブレーキをかけるケースが頻繁に発生しており、私は何度も急ブレーキをかける場面に出くわしている。構内踏切廃止以前はこんな事は無かった。

江ノ電からは、⑨と同様の回答がありました。

- ⑫ 長谷駅近隣で乱横断が非常に増えて危険。

長谷駅近隣での乱横断につきまして、箇所を特定することはできませんが、県道踏切海側への横断歩道設置は、踏切に近接することから設置できない旨鎌倉警察署から回答を得ています。今後、県道管理者である神奈川県藤沢土木事務所に、乱横断に対する注意喚起について相談してまいります。

また、江ノ電からは、「駅近隣での乱横断や車道にはみ出す行為は、踏切や長谷駅近隣のみではなく、県道全体で発生しております。弊社としましては、公道上ではあるものの、ゴールデンウィークなど、混雑が予想される日には、踏切に対し自主的に警備員を配置し誘導、ご案内を行っております。」との回答がありました。

- ⑬ 藤沢行きホームで切符が買えない。ホームにトイレが無い。

江ノ電からは、「切符購入時は鎌倉方面行にある券売機及び駅窓口で購入可能です。藤沢方面行きホームには、交通系 IC、タッチ決済に対応した改札機を設置しており、乗車券の IC カード率は 80%以上と高いことから券売機は設置しておりません。トイレはホームに必要な駅設備となっておりますが、鎌倉方面行きホームに設置してあります。なお、お客様にはホームページ及び駅案内看板で告知を行っております。また、藤沢方面行きホームにインターホンを設置しており、駅係員との通話が可能となっております。」との回答がありました。

御質問いただいた内容については、江ノ電の所管となるものも多く含まれておりますが、歩行者・鉄道利用者等の安全の確保は最重要課題であることから、市としても継続的に状況を確認するとともに、引き続き江ノ電と協議を行ってまいります。